

与那国町漁業関連施設整備事業 基本設計及び実施設計業務

公募型プロポーザル審査結果及び講評について

令和 8 年 5 月 22 日 与那国町

与那国町漁業関連施設整備事業 基本設計及び実施設計業務に係る公募型プロポーザルについて、令和 8 年 5 月 21 日に第 2 回プロポーザル審査委員会を開催し、企画提案書、プレゼンテーション及び質疑応答の内容を踏まえて審査を行いました。

審査の結果、次のとおり契約の優先交渉権者及を選定しましたので、公表します。

1 業務名

与那国町漁業関連施設整備事業 基本設計及び実施設計業務

2 審査日

令和 8 年 5 月 21 日（木）

3 審査委員

本プロポーザルの審査は、次の審査委員により実施しました。

区分	氏名	所属・役職
審査委員 1	田島 政之	与那国町産業振興課・課長
審査委員 2	崎原 用孝	与那国町まちづくり課・課長
審査委員 3	真地 秀門	与那国町長寿福祉課・課長
審査委員 4	東浜 安邦	与那国町総務課・参事（代理出席）
審査委員 5	小原 優	与那国町企画財政課・課長補佐（代理出席）

4 審査方法

審査は、事前に提出された企画提案書及び当日のプレゼンテーション、質疑応答の内容を踏まえ、審査委員が評価基準に基づき採点しました。

評価に当たっては、次の項目を総合的に審査しました。

評価項目	主な評価の観点
コスト縮減提案	配置、構造、設備、維持管理、施工性等の工夫により、事業全体のコスト縮減が見込めるか。
技術提案の合理性	本町が求める機能、整備条件、法令適合性、実現可能性を踏まえた提案となっているか。
実施体制	管理技術者及び担当技術者の配置、役割分担、協力事務所との連携体制が明確か。
類似実績	同種・同規模の漁業関連施設、離島・港湾・水産施設等の実績を有しているか。
工程管理能力	令和8年度内の成果品提出に向けた工程計画が現実的か。
ヒアリング	説明の分かりやすさ、質疑応答、業務理解、提案内容の具体性が十分か。

審査委員会では、上記6項目に基づき絶対評価により採点し、集計結果に基づき優先交渉権者を選定しました。

5 審査結果

順位	提案者	総合点	選定結果
1	株式会社翁長設計	440点	特定
2	B社	373点	非特定

以上の結果により、株式会社翁長設計を契約の優先交渉権者として選定しました。

6 優先交渉権者に対する審査委員会講評

株式会社翁長設計の提案は、漁業関連施設として必要な機能を中心に、製氷、冷蔵、荷捌き、管理機能等を1棟に集約し、事業費及び維持管理費の抑制を重視した内容であり、本業務の目的に沿った提案として評価されました。

特に、建物を3階建てに抑える考え方や、製氷方式の工夫、漁業従事者・水産物・氷の動線整理など、施設の実用性とコスト縮減の両面を意識した提案がなされていました。

また、沖縄県内で牧港漁港製氷施設等の類似実績を有しており、塩害、台風、港湾施設としての維持管理に関する実務的な知見が感じられました。室外機等を陸側に配置する考え方、海側開口部の強度確保、マシンハッチによる設備更新性の確保など、与那国町の厳しい海沿い環境を踏まえた具体的な対応も示されていました。

一方で、既存施設の活用可能性については、今後の現地調査、劣化状況、耐震性、基本設計段階で慎重に検討する必要があります。

総合的には、本町が今回重視している「漁業施設としての機能確保」と「事業費抑制」の方向性に合致しており、最も高い評価となりました。

7 今後の対応

今後、与那国町は優先交渉権者である株式会社翁長設計と仕様協議を行い、契約に向けての手続きを進めてまいります。

8 本件に対するお問合せ先

与那国町役場 産業振興課

電話：0980-87-3582

メール：y-ikema@town.yonaguni.lg.jp